|  |  |
| --- | --- |
| 章末評価問題 | 地球の大気と天気の変化  　３章　大気の動きと日本の四季 |

【１】　図１は，地球規模での大気の動きを表したものである。また，図２は，晴れた日の昼に海岸付近でふく風のしくみを表したものである。これについて，次の問いに答えなさい。

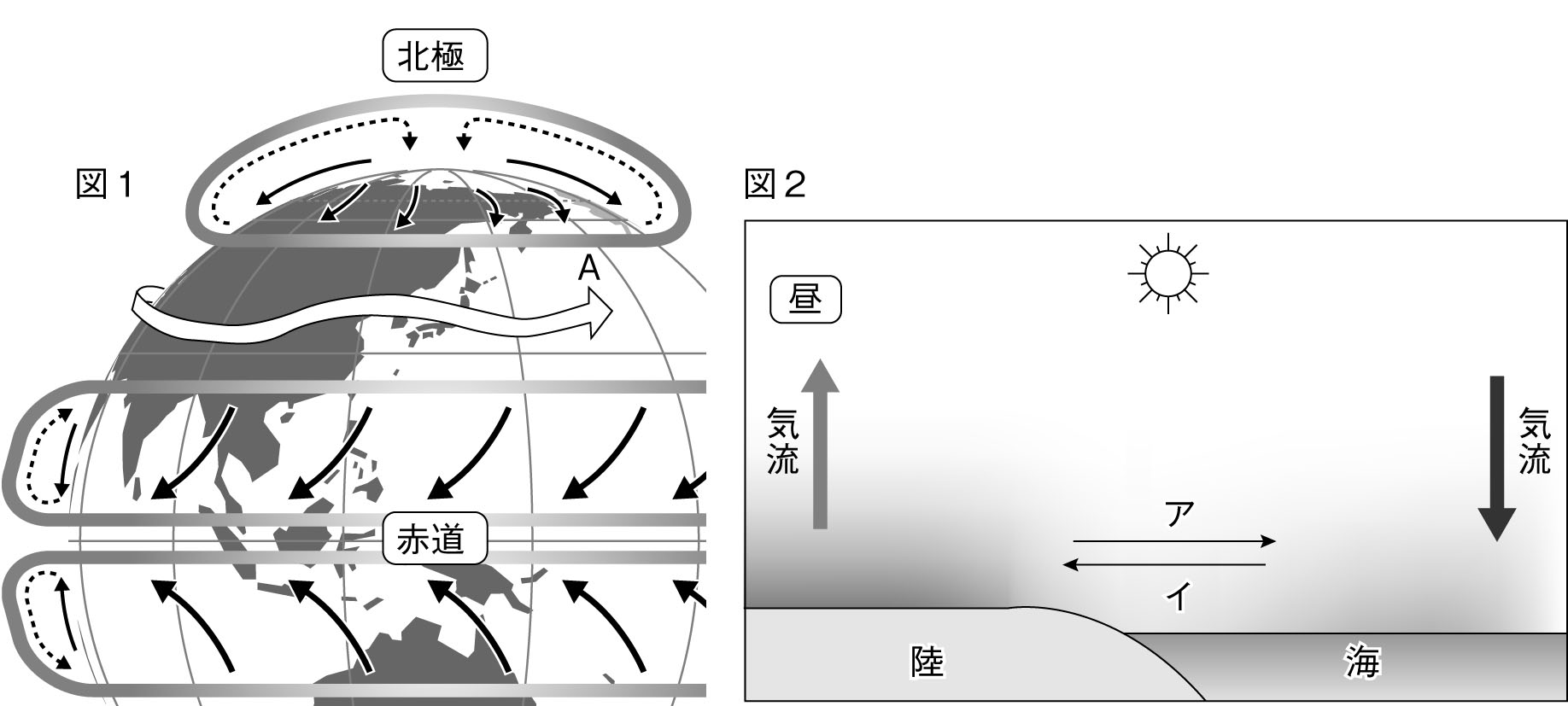


図１

１．図１のＡのような，中緯度地方の上空をふく風を何というか。

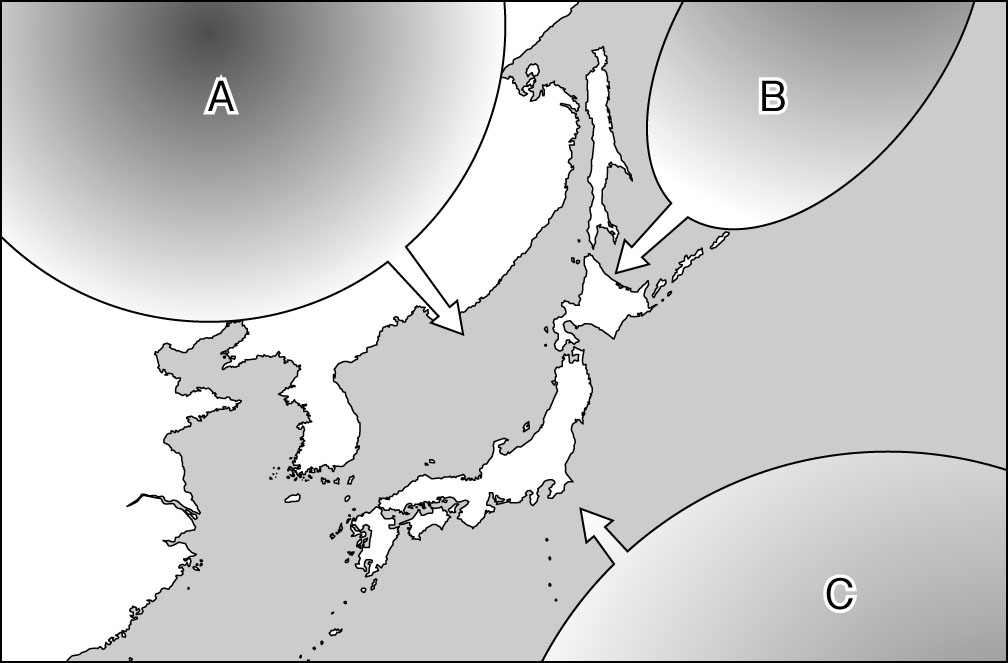
図１

２． 図１のような地球規模での大気の動きは，地上から約何kmの高さまでの範囲で起こっているか。

３．図２では，地面の温度と海面の温度のどちらが高くなるか。

４．昼には図２のような気流が生じ，海岸付近では海風がふく。海風の向きはア，イのどちらか。

５．陸や海が太陽から受けとる光の量は，季節によって変化し，とくに夏や冬には特有の風がふく。このような風を何というか。

【２】　右の図は，日本付近の大気のかたまりを模式的に示したものである。これについて，次の問いに答えなさい。

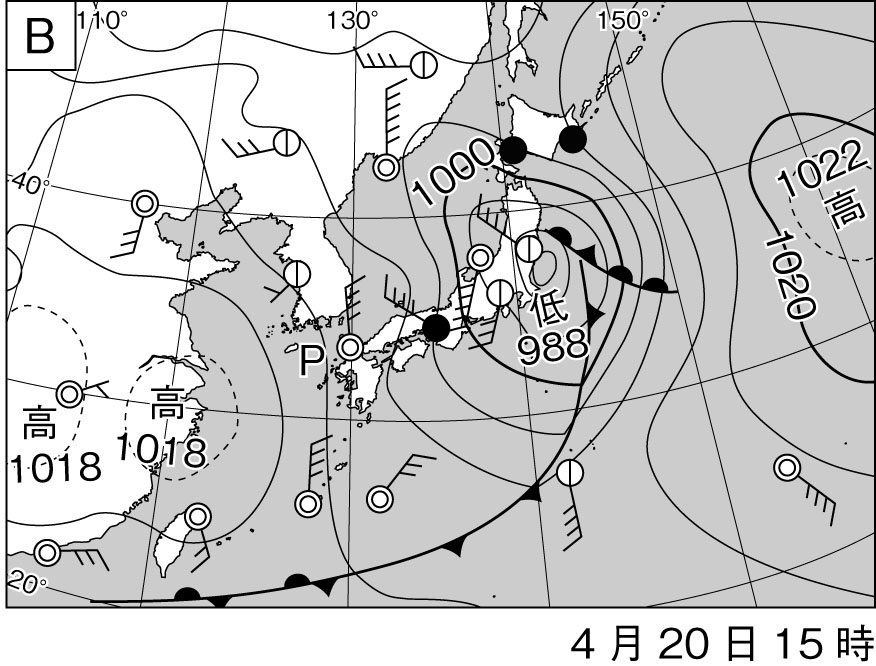
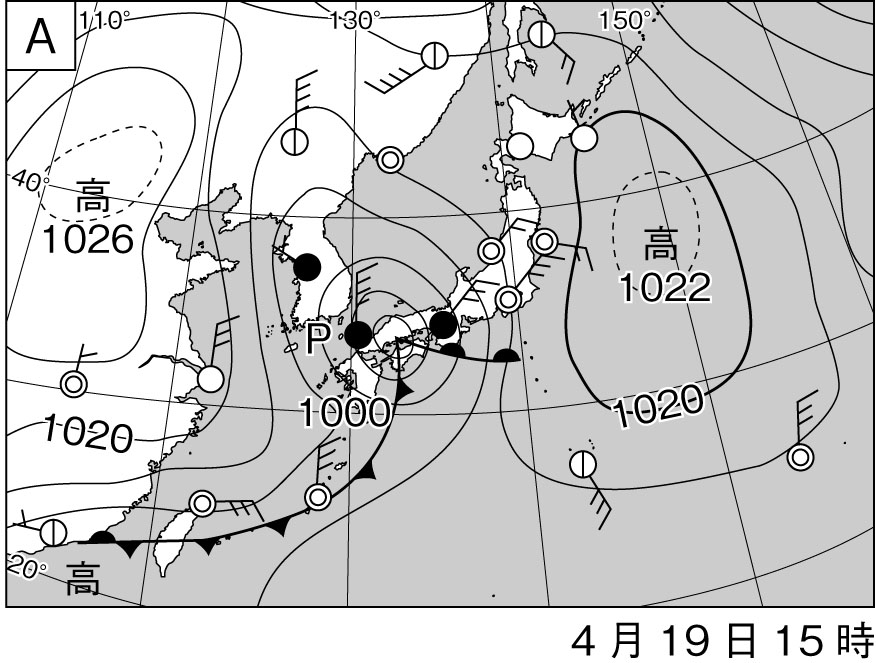
１．一様の性質をもつ大規模な大気のかたまりを何というか。

２．図のＡ，Ｂ，Ｃの大気のかたまりの名前を答えなさい。

３．Ａの大気のかたまりの特徴を簡単に答えなさい。

４. Ｃの大気のかたまりが発達する季節は，春，夏，秋，冬のうちいつか。

【３】　次のＡ，Ｂは春の連続した２日間の天気図である。これについて，後の問いに答えなさい。

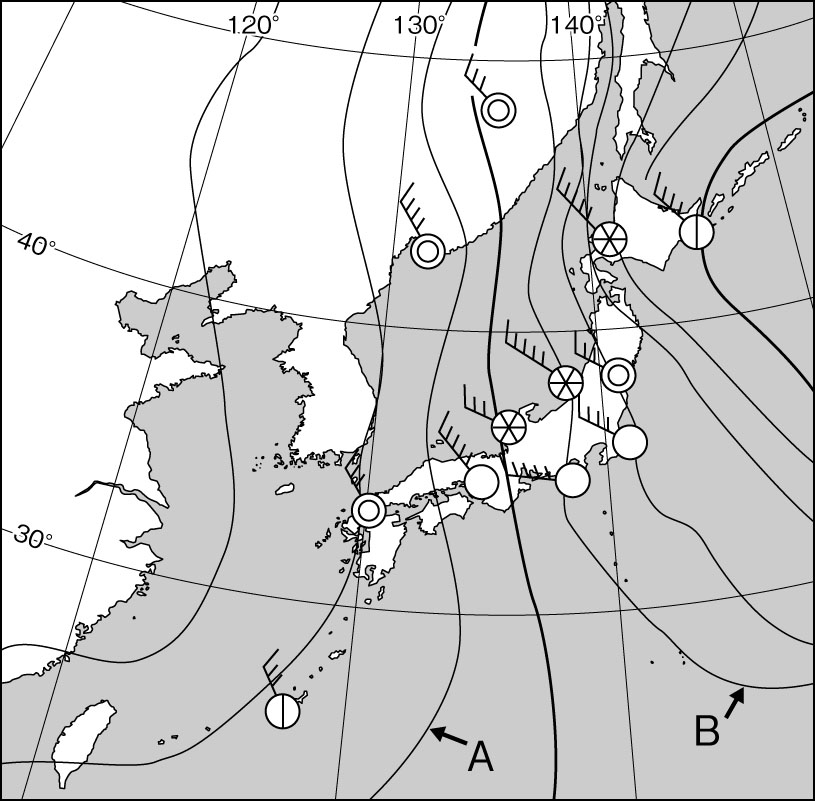


１．ＡのＰ地点の風向，風力，天気を答えよ。

２. Ａ・Ｂから低気圧や移動性高気圧は，東西南北のどちらからどちらに移動しているか。

３．なぜ，２のような変化が起こるのか。簡単に説明せよ。

４．Ｐ地点の天気は，４月21日15時にはどうなると予想されるか。

【４】　右の天気図を見て，次の問いに答えなさい。

１．図のような，冬によく見られる気圧配置のことを何というか。

２．Ａ，Ｂの等圧線で気圧が低いのはどちらか。

３．図の季節には，日本列島の日本海側では大雪になることがある。それは，大陸からふき出す乾いた大気が関係している。この乾いた大気は，なぜ日本海側の地域に大雪をもたらすのか。「水蒸気」という語句を使って簡単に説明しなさい。

４．図のように，この気圧配置により日本海側の各地に雪が降っているとき，日本列島の太平洋側ではどのような天気が続きやすいと考えられるか。簡単に説明しなさい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 組 | 番 | 名前 |  |  |

【１】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ |  | ２ |  |
| ３ |  | ４ |  |
| ５ |  |  |  |

【２】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ |  | |  | |
| ２ | Ａ | | Ｂ | |
| Ｃ | |  | |
| ３ |  |  | |  |
| ４ |  | |  | |

【３】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | 風向 | | 風力 | |
| 天気 | |  | |
| ２ |  | |  | |
| ３ |  |  | |  |
| ４ |  | |  | |

【４】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ |  | ２ |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 章末評価問題  （解答と解説） | 地球の大気と天気の変化  　３章　大気の動きと日本の四季 |

【１】

解答

１．偏西風

２．約10km

３．地面の温度

４．イ

５．季節風

解説

３．地面は太陽の光が当たると海面よりも温度が上がりやすい。

【２】

解答

１．気団

２．Ａ…シベリア気団　　Ｂ…オホーツク海気団　　Ｃ…小笠原気団

３．冷たく，乾燥している。

４．夏

解説

３．日本より北にある気団なので冷たく，大陸の気団であるため乾燥している。

【３】

解答

１．風向…北，　風力…４，　天気…雨

２．西から東

３．日本付近の上空には西から東に偏西風がふいているから。

４．晴れる(よくなる)

解説

４．天気は西から東に移り変わり，４月21日15時には高気圧におおわれると考えられる。

【４】

解答

１．西高東低（または，冬型の気圧配置）

２．Ｂ

３．日本海の上を通過する間に大量の水蒸気をふくみ，日本海側で上昇し，大雪を降らせるから。

４．乾燥した晴れの日が続きやすい。

解説

４．雪を降らせて山脈をこえた大気は乾燥している。また，その大気は山脈を下るので下降気流が発生し，晴れることが多い。